

## 新病院の外観イメージが出来上がってきています！



※いくつかの外観案の一つです。

まだ外壁の色等未確定ですが、外観のイメージができてきました。これから詳細を決めていきます！

松井院長へ  
インタビュー

病床数 99 床、  
4 階建ては今と同じです。

### これまでの“みどり病院”とこれからの“みどり病院”

病院建て替えについては、職員からも色々な意見がありますが、私は小児科のことを少しだけ言いました。皆でつくり上げていけるのがいいなと思っています。

私はみどり病院に来てから 35 年近くになりますけど、この地域でも高齢の方が随分と増えました。若い世代の方は、これから親の介護が必要になるかもといった心配があると思います。自分もそうですが、皆さんが求めることは“日々の暮らしに困らない生活”ではないでしょうか。

介護が必要となると、家族は仕事を休んで手続きに向いたり、不安も増えたりしますから、もっと負担を少なく介護サービス等を安心して受けられるといいなと思っています。医療だけでなく介護のことも含め地域の皆さんが安心して生活できるように、いざという時のサポートができる拠点であり続けたいですね。地域の期待に応えながら良い変化をしていければと思います。昨年 12 月に地域包括ケア病床を設けたのもその一つです。

これからの「みどり病院」としては、変わらず“真摯な病院”であり続けたいと考えています。患者さんを中心に考え、誠実に取り組んでいくということです。私はそこに魅かれてここにきましたので。職員にも変化が見られます。医師はカンファレンスをより重視するようになり、他職種との連携が昔より良くなっています。職員は随分と問題解決能力がレベルアップしていますよ。

余談ですが、2024 年に建て替わってまた 30 年経つと、次の建て替え時に私は 95 歳です。“学ぶとは人間が自由になるためである。”という私の好きな言葉があります。新型コロナウイルスもそうですが、知らないと恐ればかりでパニックになります。知ることにより、感染対策方法が分かり、ワクチンもつくられました。学びながら真実を知るといことは大切なことだと思います。いつまで現役でいられるかですけど、動けるうちは何事も学びながら頑張っていきたいですね。